先進モビリティサービスのための 情報通信プラットフォームに関するコンソーシアム 成果報告会

主催: 先進モビリティサービスのための

情報通信プラットフォームに関するコンソーシアム

日時: 2025年10月24日(金) 13:00~

場所:同志社大学東京オフィス

(〒104-0031 東京都中央区京橋2丁目7番19号 京橋イーストビル3階)

形態:ハイブリッド (対面+オンライン)

※オンライン会場からのご質問はチャットのみとなります







開催主旨

自動車の安全運転支援や自動運転に車載センサは欠かせませんが、各センサの検知範囲は限られており、それを補うには周辺の車両や道路インフラとの協調が必要です。本コンソーシアムでは、2023年度から協調型自動運転を含む、先進モビリティサービスのための情報通信プラットフォームの研究・開発に取り組んできました。今回、これまでの研究成果と来年度からの活動方針についてご報告するために、オープンな報告会を開催させて頂きます。

プログラム

13:00 - 13:10 開会 高田広章 (名古屋大学・教授)

13:10 - 13:20 来賓挨拶 金沢浩紀 氏

(経済産業省製造産業局自動車課モビリティDX室 課長補佐)

13:20 - 14:00 **招待講演「日本の自動運転を支えるV2Xと実装への課題」** ITS Japan専務理事 山本昭雄 氏

14:00 - 14:30 コンソーシアム全体概要

- ●「全体成果概要」佐藤健哉(同志社大学・教授)
- 「情報通信プラットフォームの特徴」渡辺陽介(名古屋大学・特任准教授)

14:40 16:00 実証実験システムの構成と実施状況

- ●「実証実験環境(柏の葉・高蔵寺・けいはんな)」山田峻也(名古屋大学・助教)
- ●「フュージョン」川田福和(名古屋大学・研究員)
- ●「セキュアな情報通信網とプライバシー保護」竹内僚祐(名古屋大学・研究員)
- ●「レベル4自動運転バスの交差点通過支援」草山真一(名古屋大学・研究員)

16:10 16:50 情報通信プラットフォームの応用例

- ●「駐車場でのインフラ協調による走行支援サービス」小松直登(名古屋大学・研究員)
- ●「バス専用レーン走行課金システム」黒原知秋(富士ソフト)

16:50 - 17:15 **次期コンソーシアムについて** 高田広章 (名古屋大学・教授)

17:30 - 18:30 情報交換会 & ポスター・デモ展示 ※ここだけ対面参加のみになります

参加申込ページ

https://www.nces.i.nagoya-u.ac.jp/admobi-dm2/conf202510.html 今回の成果報告会と情報交換会の参加費は無料です. ぜひお申込みください



事務局連絡先 admobi-dm2-conso-sec@nces.i.nagoya-u.ac.jp